

取付説明書



アルパイン

11型ナビゲーションユニット用取付キット

車 種	年 式	型 式
N-BOX	H29/9 ~ 現在	JF3・4
N-BOX カスタム		

2020年10月現在のもです。10月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、車両部品の取り外し、キットの取付・配線位置の説明に限らせていただきます。
各製品の取扱いは、製品付属の取扱説明書をご確認ください。
取り付けの際は、製品付属の取付説明書に記載されている注意事項を必ずお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

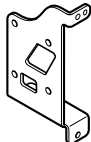
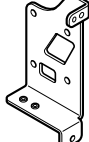
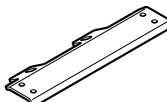
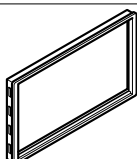
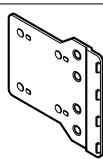
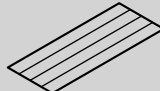
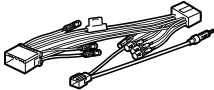
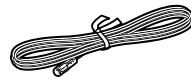
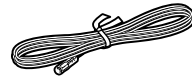
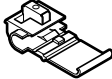
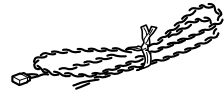
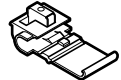
※取り付け作業の前に、バッテリーのマイナス端子を外してください。

1

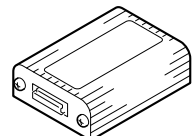
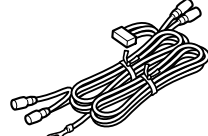
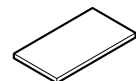
目次

■取付キット

 部の部品は使用しません。

取付ブラケットA  ×1	取付ブラケットB  ×1	取付ブラケットC  ×1	トラスタッピングねじ(φ4×15)  ×4	バインド小ねじ(M4×6)  ×4
ボルト (M5×15)  ×2	専用パネル  ×1	サイドプレート  ×2	スポンジテープ  ×1	バインドねじ (M5×8)  ×8
両面テープ  ×1	電源コード  ×1	パーキングブレーキ延長コード  ×1	リバース延長コード  ×1	圧着コネクター  ×2
CAN接続ケーブル  ×1	圧着コネクター  ×2			

■純正カメラ接続ユニット

カメラ変換ボックス  ×1	変換ケーブル  ×1	AVN接続ケーブル  ×1	電源ケーブル  ×1	クッション(103mm×65mm)  ×1
--	---	--	--	--

2

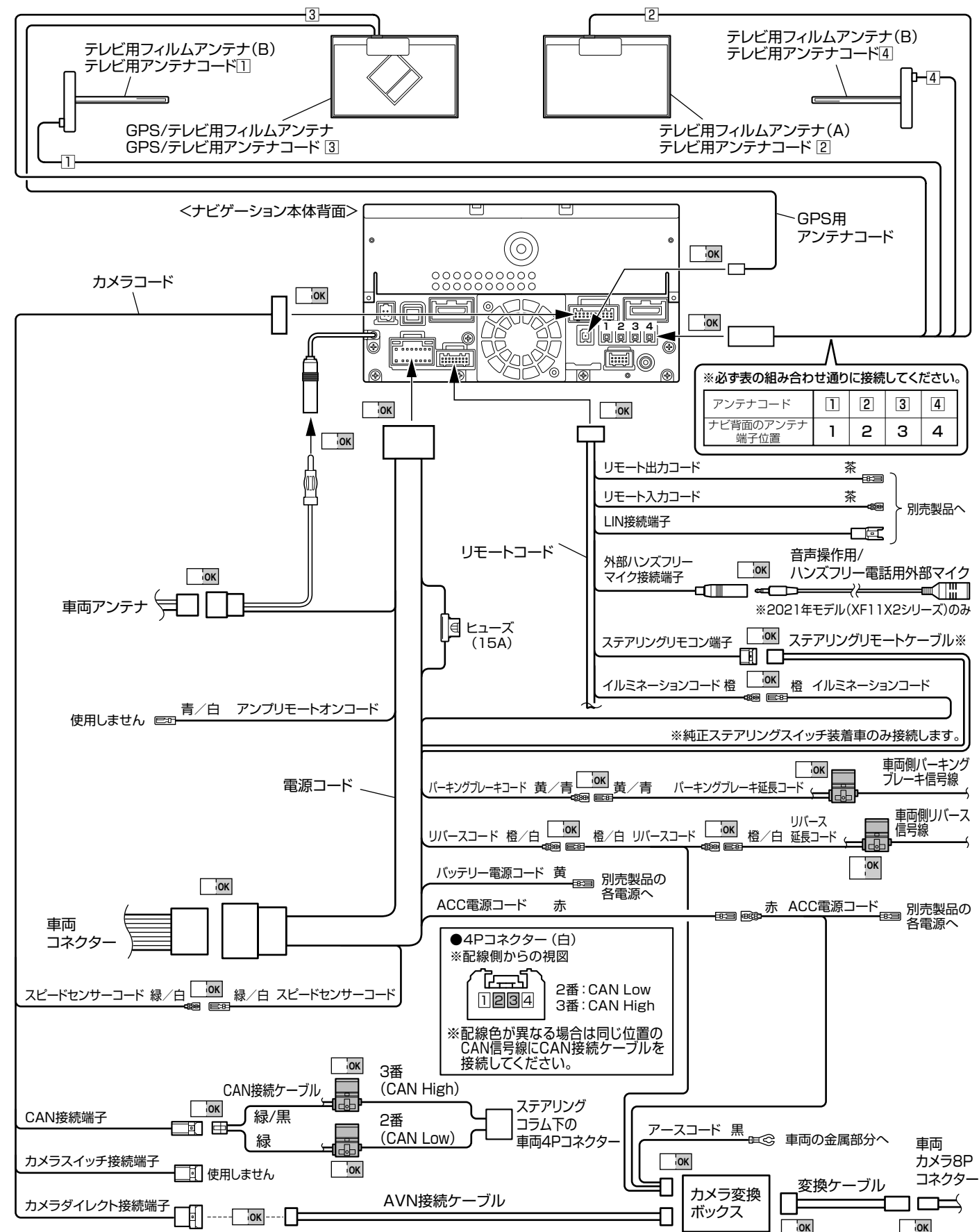
必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、8mm レンチ、カッターナイフ、ニッパー、マスキングテープ、
定規、保護手袋(軍手など)

アルパイン製ナビゲーション 2020/2021 年モデル (XF11NX/XF11NX2 シリーズ) との接続例です。
2019 年以前のモデルとの接続については、ナビゲーション付属の取付説明書を参照してください。

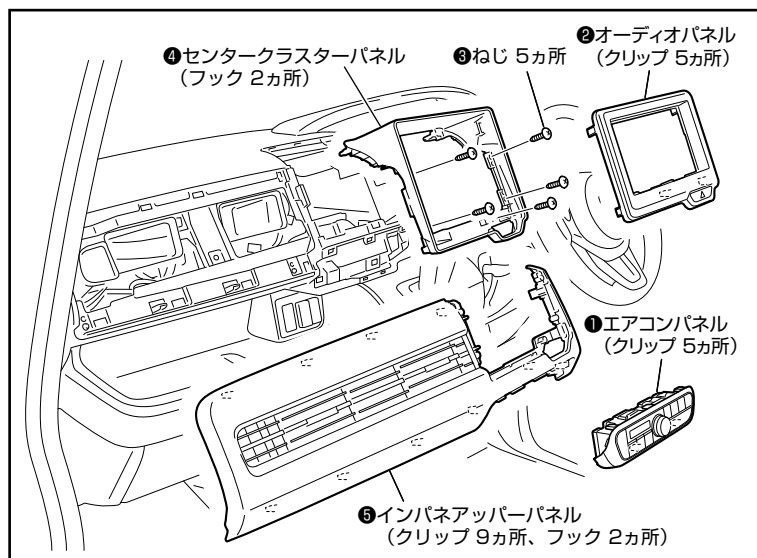
■基本接続図

(誤接続を防ぐために、接続するごとに ☐ OK に ✓ 点をつけてください)



※配線の仕様は予告なく変更することがあります。

1. 車両部品の取り外し



■インパネ周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

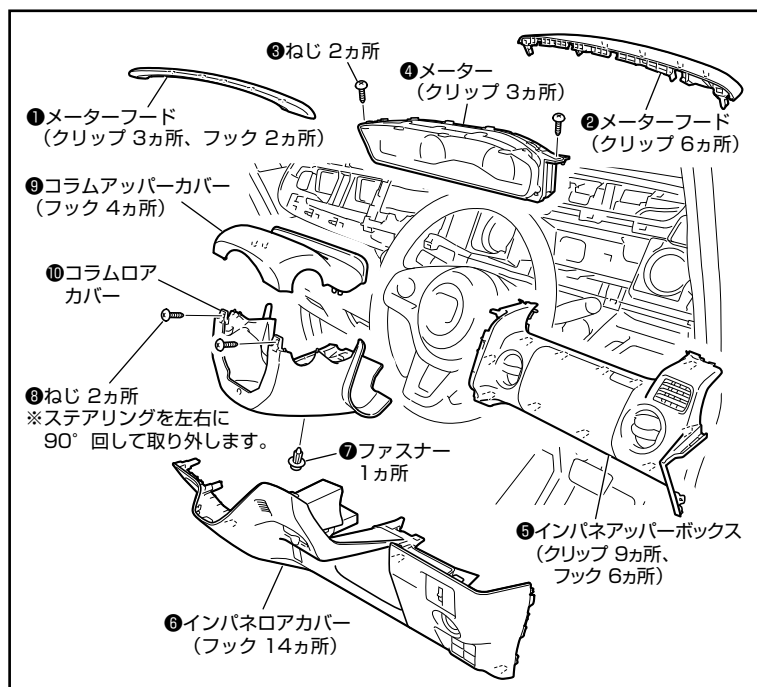


●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじの紛失にご注意ください。



Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■メーター周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

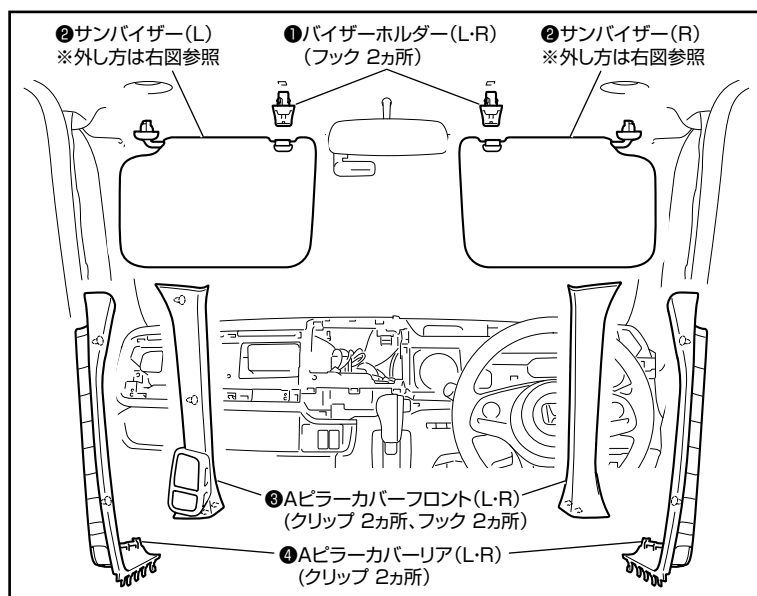


●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじの紛失にご注意ください。



Memo

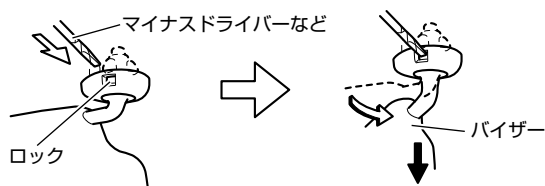
各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■ピラー周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

<バイザー取り付け部>



<車両前方より見た図>



キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。

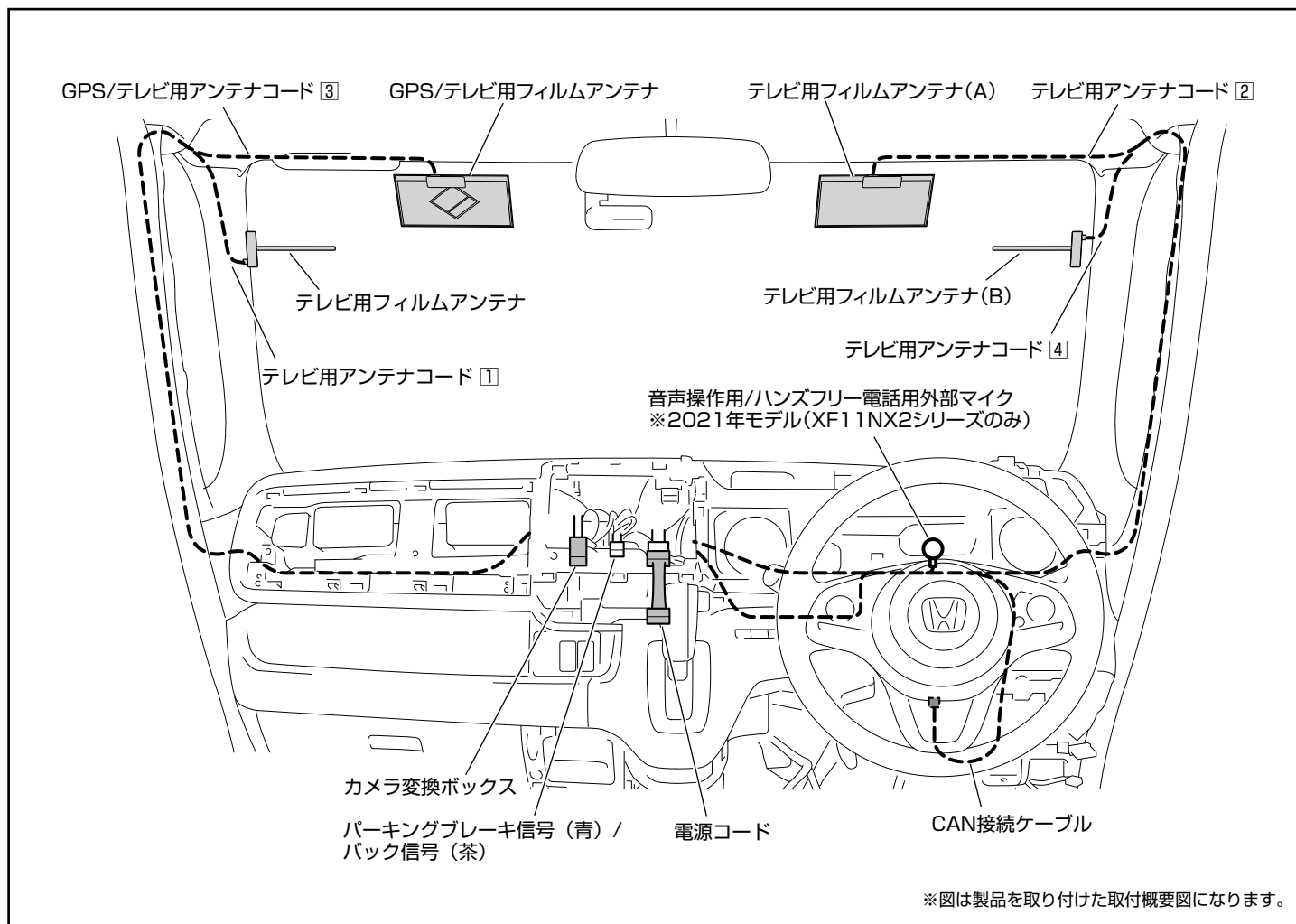


Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

2. 取付概要図

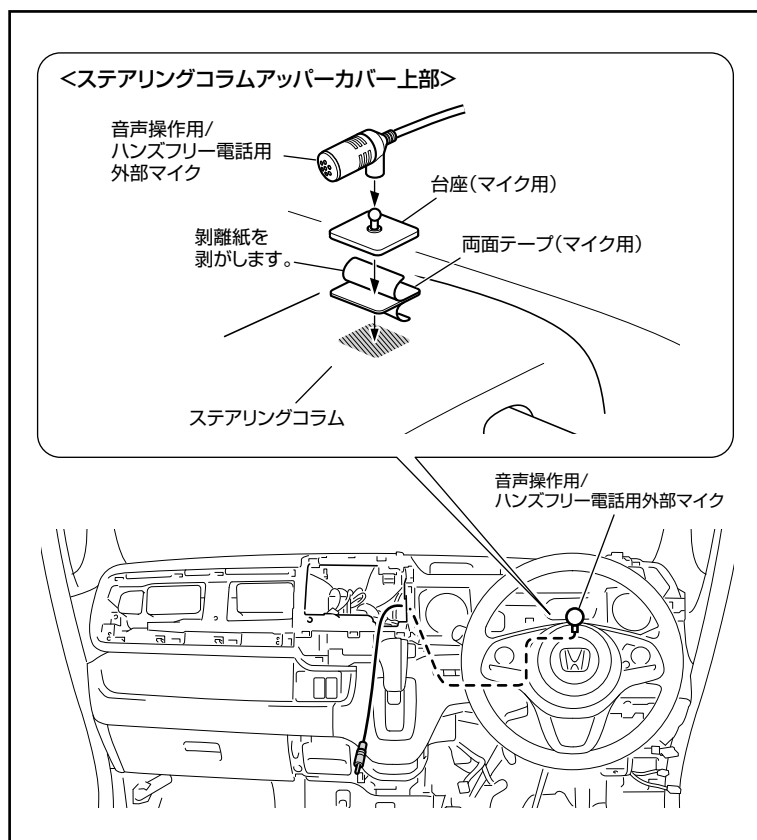
※フィルムアンテナの貼り方については、ナビゲーション付属の取付説明書を参照してください。



3. 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクの取り付け(XF11NX2シリーズのみ)

■音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクの取り付け

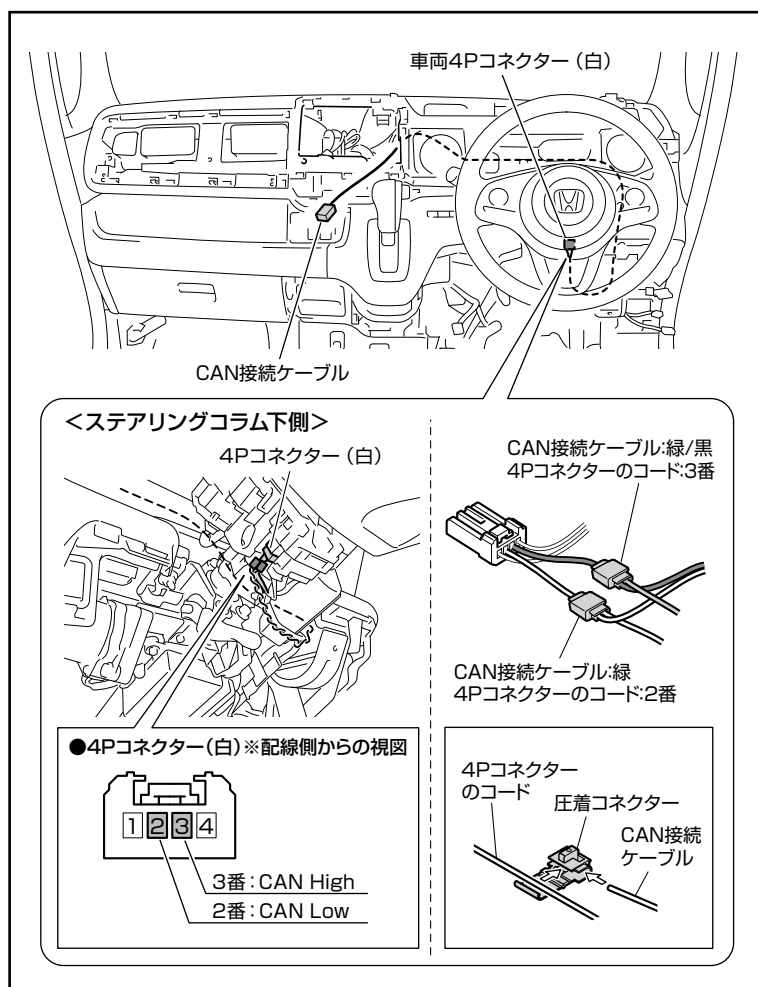
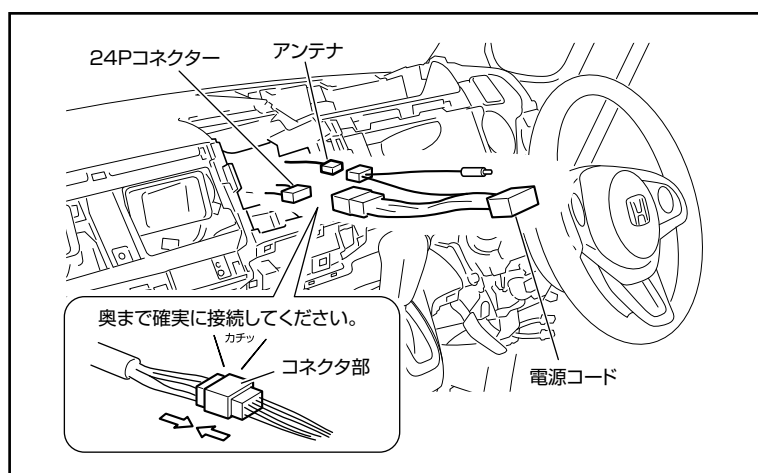
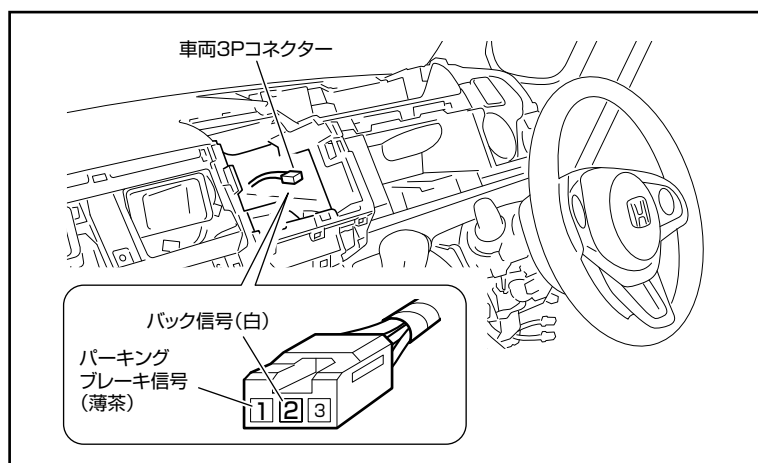
1. ステアリングコラムの上側に音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクを取り付けます。



⚠ 注意

- ステアリングの調整機構(チルト・テレスコピック)に影響の無い位置に取り付けてください。
- 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクのコードは、ハンドル操作やブレーキ操作、視界など運転操作の妨げにならないように配線してください。
- 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクは、ドライバーの声が拾いやすい場所に取り付けてください。発話するとき、姿勢が変わる様なことがあると、走行中の安全に支障をきたします。ドライバーの声が拾いやすい様に、マイクの向きや距離を考慮してから取り付けてください。
- 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクを取り付けないと、ハンズフリー及び音声認識機能が使えません。

4. 各ケーブルの接続



■パーキングブレーキ信号、バック信号の接続

1. オーディオ取付部にあるaより出ているパーキングブレーキ信号線に、圧着コネクタを使用してパーキングブレーキ延長コードを接続します。



注意

ケーブル形状や配線の色は、年式、グレード等により異なる場合がありますので、必ずテスターで確認してから接続してください。

2. オーディオ取付部にある3Pコネクタより出ているバック信号線に、圧着コネクタを使用してリバース延長コードを接続します。



注意

ケーブル形状や配線の色は、年式、グレード等により異なる場合がありますので、必ずテスターで確認してから接続してください。

■電源コードの接続

1. オーディオ取付部にある24Pコネクタとアンテナに電源コードを接続します。

■CAN接続ケーブルの接続

(ステアリング連動バックビューガイド線を使用する場合)

1. ステアリングコラム下側の車両4Pコネクタ(白)のCAN信号線にCAN接続ケーブルを圧着コネクタで接続し、オーディオ取付部まで配線します。

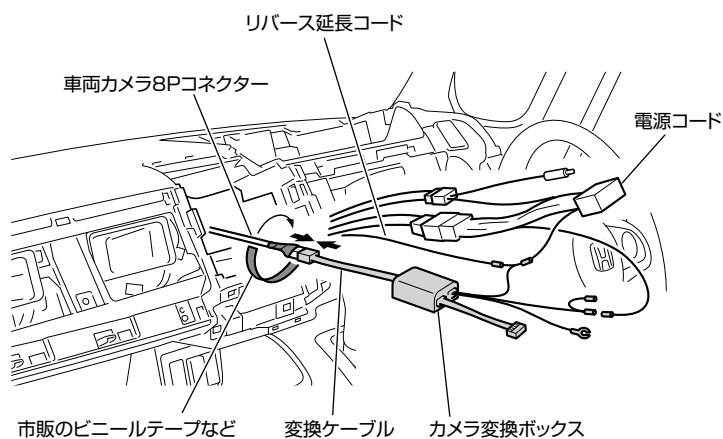
	CAN 接続ケーブル	4P コネクタ
CAN High	緑 / 黒	3 番
CAN Low	緑	2 番



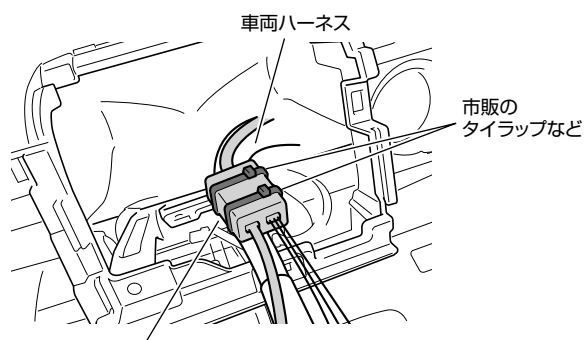
注意

- 圧着コネクタはプライヤーで確実に圧着してください。
- 車両配線を断線させないようにご注意ください。
- 本説明書指定の取付け方法・取付け位置に正しく取付けなかった場合、車両の走行・動作に支障をきたすおそれがございます。間違えないように確実に取付けを行ってください。

5. カメラ変換ボックスの接続



車両ハーネスに市販のタイラップなどで固定します。



カメラ変換ボックス
※付属のクッション(103mm×65mm)で巻いて保護します。

■カメラ変換ボックスの接続

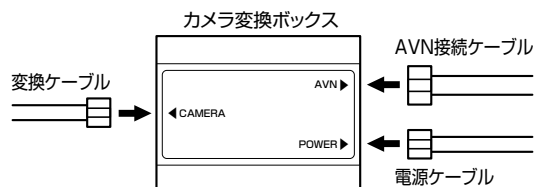
1. 変換ケーブルを車両カメラ8Pコネクタに接続します。



注意 コネクタの抜け防止のため、接続部に市販のビニールテープなどを巻いてください。

2. カメラ変換ボックスに変換ケーブル、AVN接続ケーブル、電源ケーブルを接続します。

＜カメラ変換ボックス接続図＞



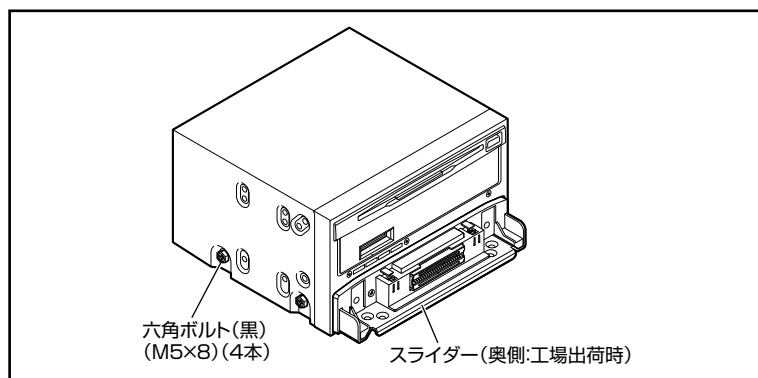
3. 電源ケーブルのアース端子を車両の金属部分に接続します。



注意 必ずテスターで導通の確認をしてください。

4. 接続図を参照し、電源コードのリバースコードとリバース延長コードにカメラ変換ボックスのリバースコードを接続します。
5. 接続図を参照し、電源コードのACC電源コードにカメラ変換ボックスのACC電源コードを接続します。
6. カメラ変換ボックスを車両ハーネスに市販のタイラップなどで固定します。

6. ナビゲーション本体の取り付け



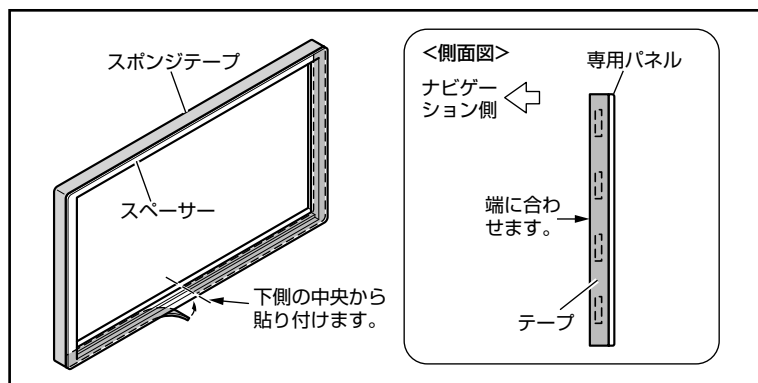
■ディスプレイユニットの前後位置

工場出荷時の状態からスライダーを変更する必要はありません。



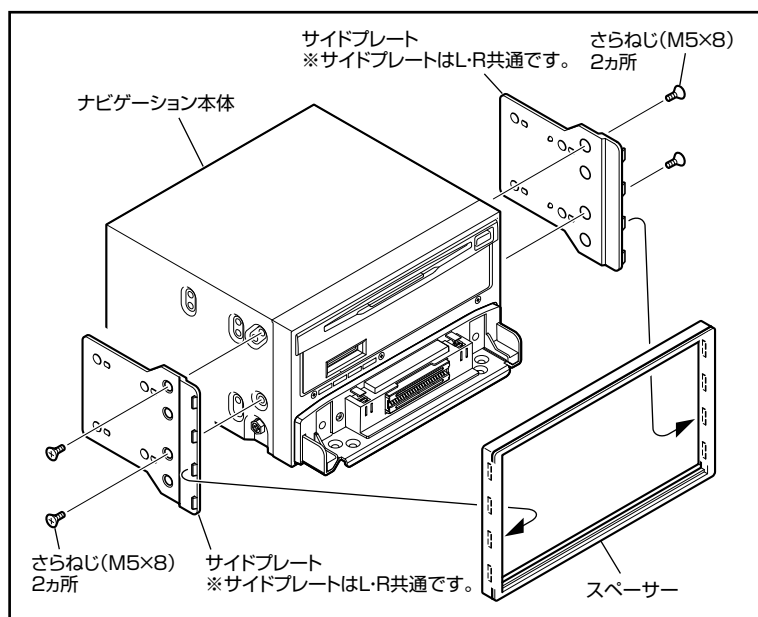
注意

スライダーにガタつきがある場合は、六角ボルト(黒) (M5×8) (4本)に緩みが無いか確認してください。

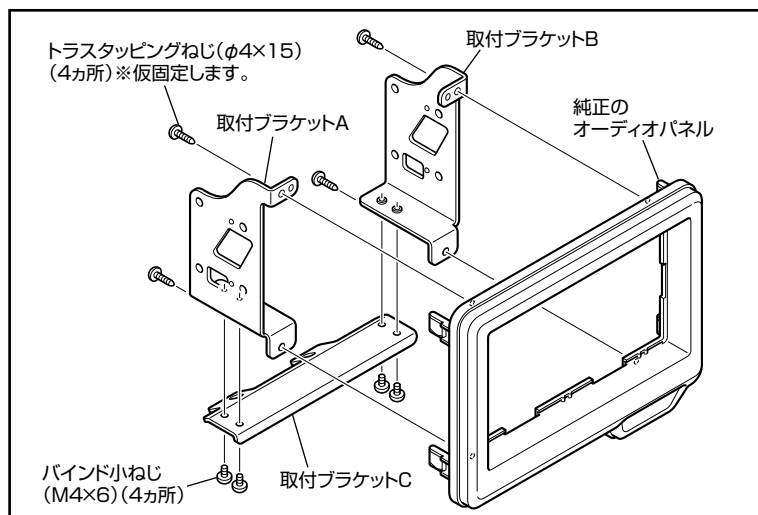


■ナビゲーション本体の取り付け

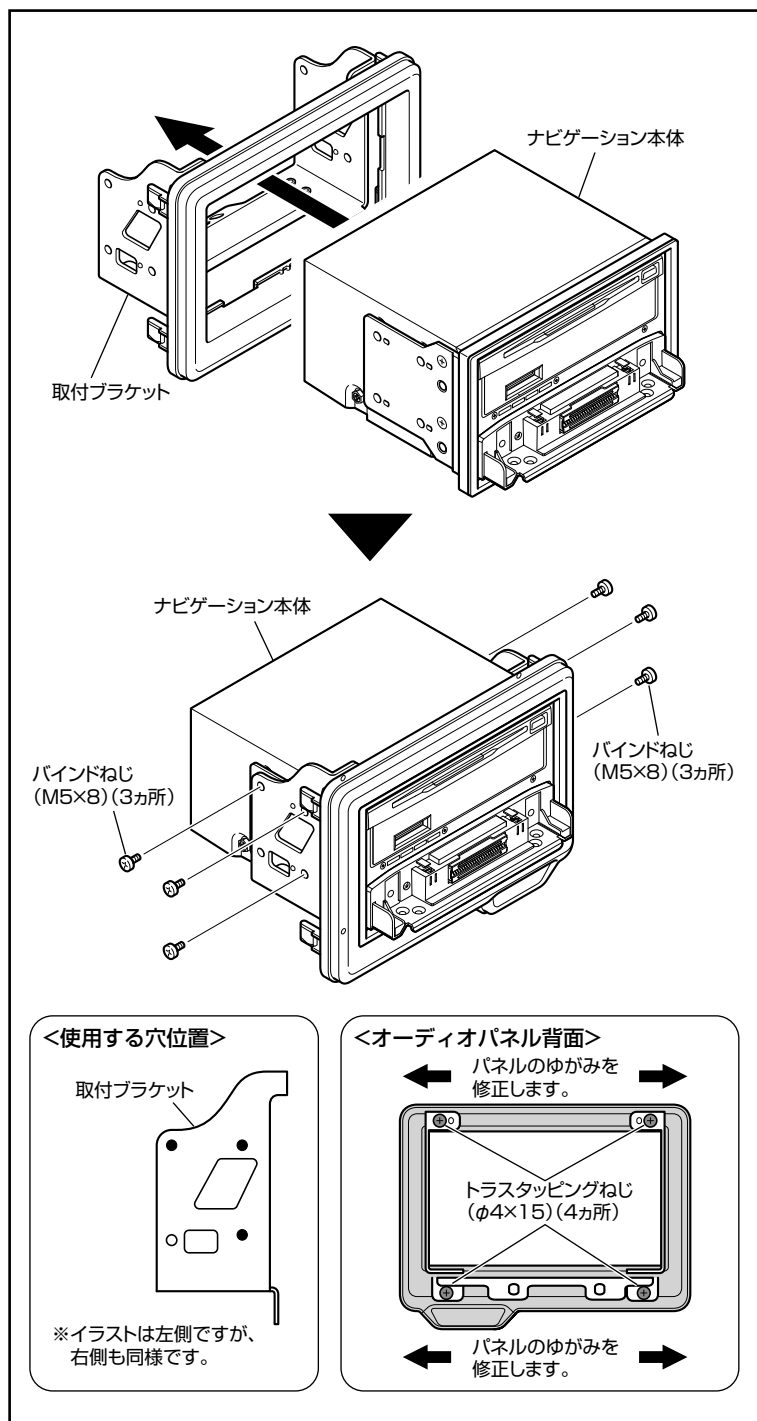
1. スペーサーの図の位置にスポンジテープを貼り付けます。



2. サイドプレートとスペーサーをナビゲーション本体に取り付けます。



3. 純正のオーディオパネルに取付ブラケットA、B、Cを取り付けます。(トラスタッピングねじ(φ4×15) (4カ所)は仮固定します。)

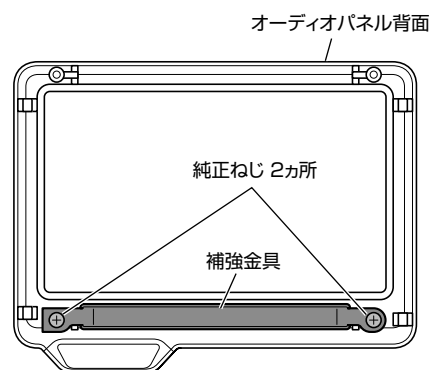


4. ナビゲーション本体を取付ブラケットに取り付けます。

5. パネルのゆがみを修正し、トラストッピングねじを本締めします。

＜補強金具の取り外し＞

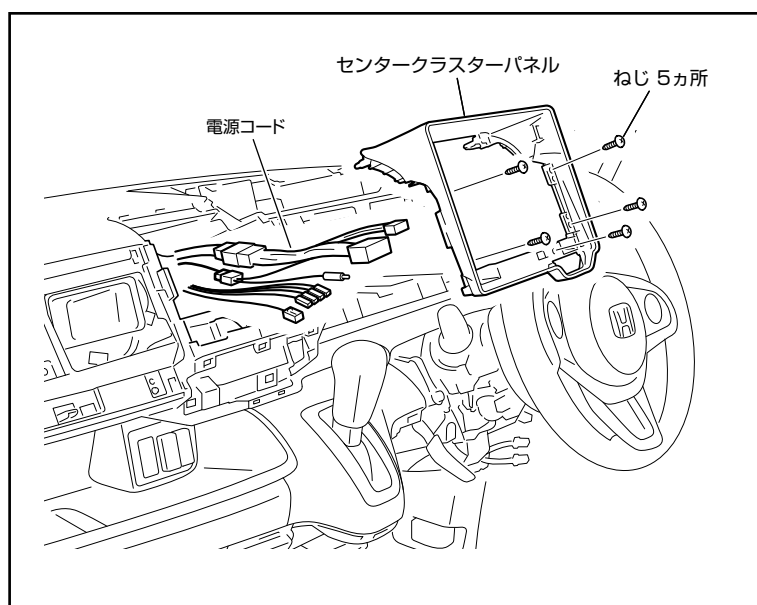
オーディオパネル背面に補強金具がついている車両は下図を参照して取り外してからカーナビゲーション本体を取り付けてください。
(純正ねじと補強金具は再使用しません)

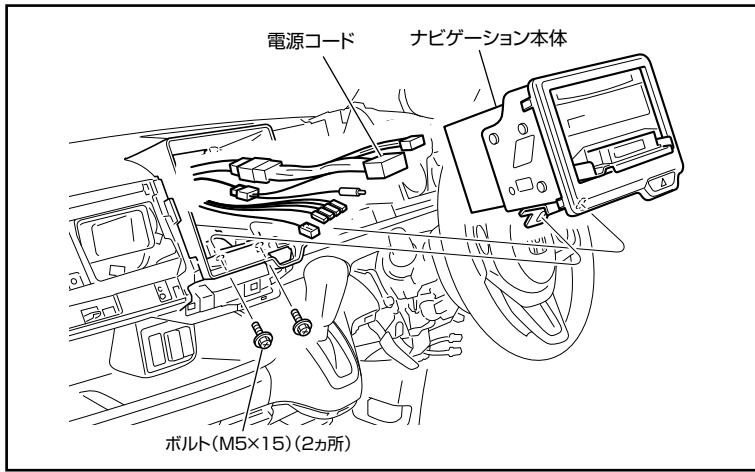


6. インパネにセンタークラスターパネルを取り付けます。



注意 ケーブル類を挟み込まないようにしてください。





7. 接続図を参照して配線を接続します。

⚠ 注意

「バックグラウンドサーチ」機能が正常に働くように、ナビゲーションのアンテナ端子は必ず下記の組み合わせ通りに接続してください。

アンテナコード (コード番号)	①	②	③	④
ナビ背面の アンテナ端子位置	1	2	3	4

8. ナビゲーション本体をオーディオ取付スペースに取り付けます。

⚠ 注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

7. 車両部品の復元

■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

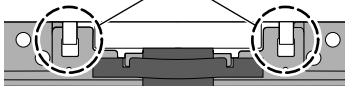
⚠ 注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

8. ディスプレイユニットの取り付け

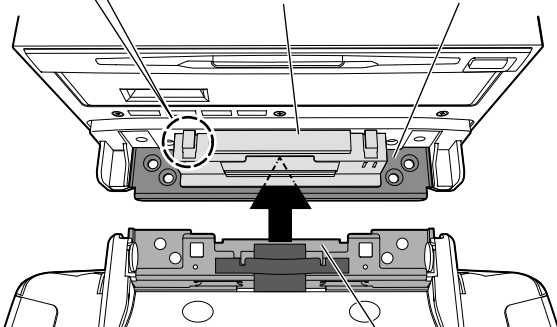
端子保護カバーのフックがロックするまで奥に差し込んでください。

フック 2カ所



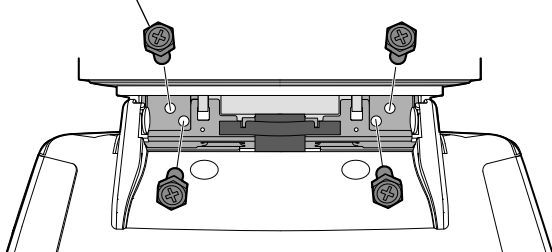
※ディスプレイユニットを取り外す場合は、端子保護カバーのフックが破損しないよう注意してください。

端子保護カバー ベースブラケット



ディスプレイ固定ブラケット

六角ボルト(黒)(M5×8) (4本)



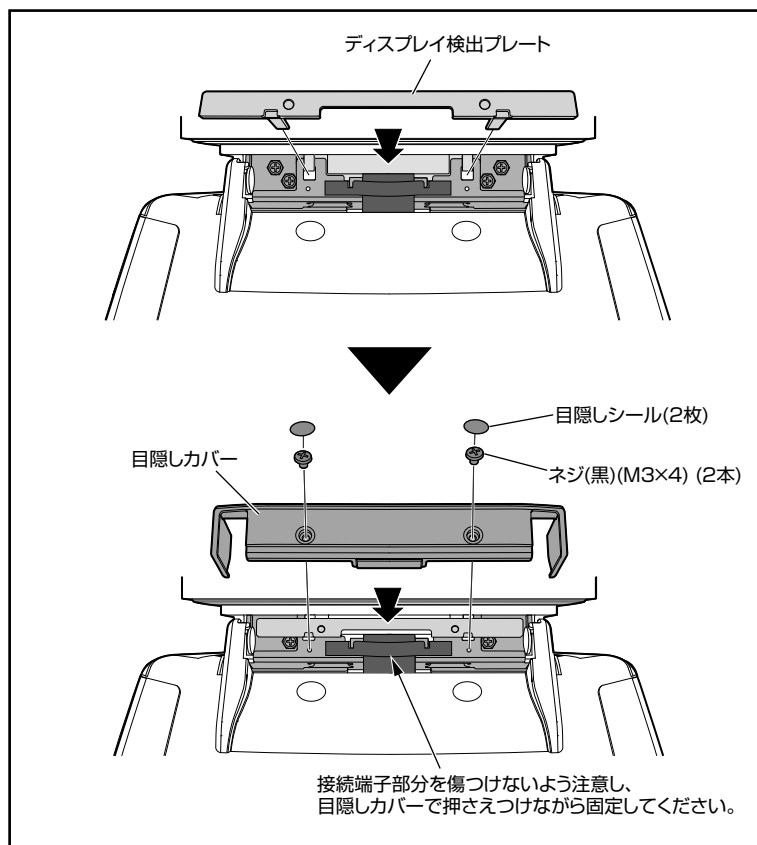
■ディスプレイユニットの取り付け

1. モニターのディスプレイ固定ブラケットの下側を、ナビゲーション本体スライダのベースブラケットと端子保護カバーの間に差し込みます。

2. 六角ボルト(黒)(M5×8)(4本)でしっかり固定します。

⚠ 注意

六角ボルトでしっかり固定されていない状態でディスプレイの角度調整は行わないでください。



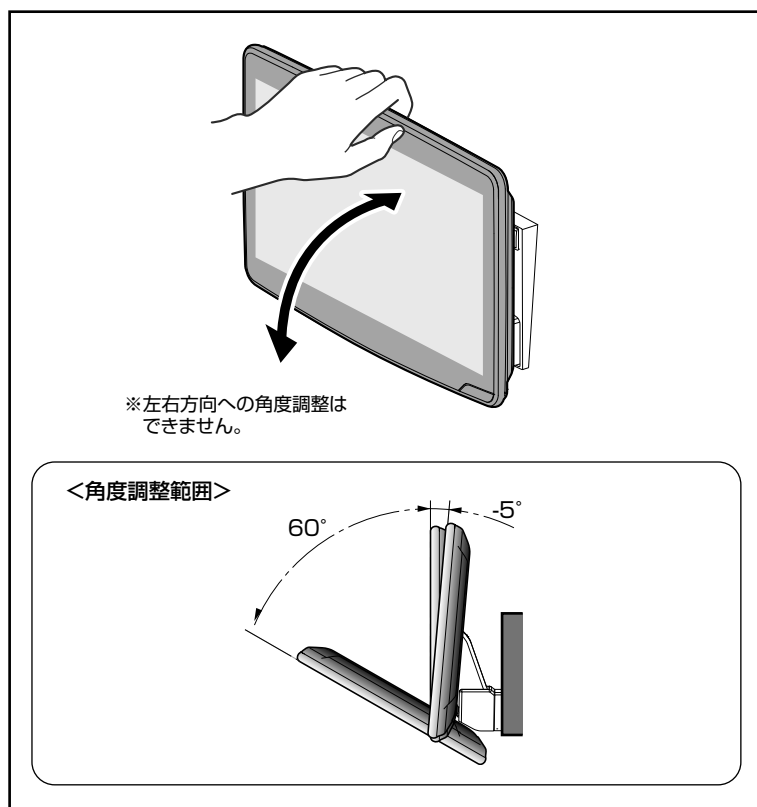
3. ディスプレイ検出プレートを取り付けます。



注意

ディスプレイ検出プレートを取り付けないとディスプレイに電源が入りません。必ず取り付けてください。

4. 目隠しカバーをネジ（黒）（M3×4）（2本）で固定し、最後に目隠しシール（2枚）を貼り付けます。



5. ディスプレイの上側を持って角度を調整します。



注意

- システムアップ等で本機を取り外す場合は、必ず本機の電源を切ってからディスプレイユニットを取り外してください。
- ディスプレイユニットをナビゲーション本体から取り外す際は、ディスプレイユニットを落下させないように注意してください。

9. 車両部品の動作確認

■動作確認

1. 電源が入ることを確認します。



注意

バッテリーのマイナス端子を接続する際にステアリングが0時の位置に合っていることを必ずご確認ください。

2. 「[8] 接続確認/システム設定」を参照し、接続状況を確認します。

■車種専用チューニングを行います

アルパイン製ナビゲーションには、各適合車種用の車種専用チューニングデータを格納しています。
(専用オープニング画面やアルパイン製カメラ接続時のガイド線調整、サウンドチューニングなどが簡単に行えます)
設定方法は下記の設定手順を参照ください。

ナビゲーションの生産時期によって格納されている車種専用データは異なる場合があります。
最新の車種専用データはアルパインホームページからダウンロードできます。
<https://www.alpine.co.jp/support/download/>



車両側の生産時期によって、カメラガイド線などの設定値が異なる場合があります。
必ず取り付ける車種・年式のデータを選択して設定してください。

■車種専用チューニングの手順

車種 / グレード、組み合わせる製品によって設定が異なります。以下手順にて操作してください。

【操作手順】

製品起動時に「ようこそ」画面が表示された場合は **はじめる** にタッチしてください。(車種専用チューニング画面へ移行します)
「ようこそ」画面が表示されない場合は以下手順で設定を行ってください。



※下記は EX11NX/EX11NX2 シリーズの場合の操作手順です。
EX11Z シリーズの操作手順についてはナビゲーション付属の取扱説明書をあわせて参照してください。

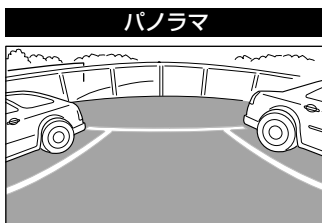
1. **(▲) (メニュー)スイッチ ▶ 設定 ▶ 車種専用チューニング ▶ 車種選択 ▶ リストから選択**
2. **メーカーを選択 ▶ 決定 ▶ 車種を選択 ▶ 決定**
3. **接続機器の設定 ▶ 決定**
 - ・カメラ接続 : **リアカメラ 純正バックカメラ (ホンダ)**
 - ・サブウーファー : **あり または なし**
 - ・ステアリングリモコン : **設定する**
 - ・リアビジョン[※] : **あり または なし**
4. **設定内容を確認 ▶ 決定 ▶ メッセージを確認 ▶ はい**
5. **再起動後、設定した車種のオープニング画面で起動すれば設定終了です。**

※リアビジョン設定がある車種を選択し、リアビジョンリンク対応リアビジョンを設定している場合のみリアビジョン選択画面が表示されます。

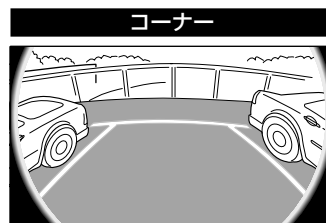
■接続確認を行います

取り付けが終わったら、配線が正しく接続されたか確認をしてください。
確認が終わったらナビゲーション付属の取付説明書を参照して、接続確認・初期設定を行ってください。

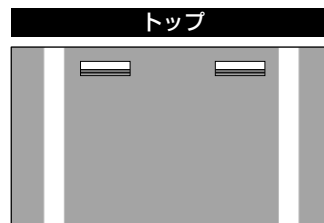
本機を使用してホンダ純正リアワイドカメラを接続した場合、アルパイン製ナビゲーションの画面にて映像パターンを切替えます。各映像パターン選択時の表示方法は下記を参照してください。



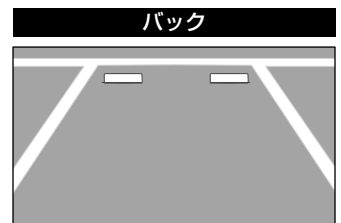
●パノラマビュー
車両後方を全体的に映す映像です。
主に車両後方を全体的に確認したいときにご利用ください。



●全画角表示
カメラの最大画角を表示します。



●トップビュー
車両上方から真下方向を映す映像です。
主に車両後方の段差、縁石、車止めなどを確認するときにご利用ください。



●バックビュー
車両後方を映す映像です。
主に車両後退時に後方を確認するときにご利用ください。



- コーナービューを選択した時のカメラ映像はカメラの最大画角を表示した画像となります。
(ホンダ純正リアワイドカメラがコーナービュー機能に対応していないため)
- カメラ仕様により画面下部に実際のカメラ映像が表示されない範囲があります。